

## Stepping Stones for Shaping Our Future

# KDDIが打つ 新たな時代への布石

Skype™

LISMO  
Book Store

A-Fund

jibe

au one Market

フェムトセル

WIN HIGH SPEED

WiMAX

iida

フィーチャーフォン

PHOTO-U

田中新社長のもとで、大胆な施策を次々に打ち出すKDDI。それらのすべてのアクションは、KDDIの将来を築き上げていくための布石です。この特集では、お客様に「ワクワク感」をお届けしながら、将来のさらなる成長に向けて、まるでパズルを完成させていくように、攻めの「戦略ピース」を一つひとつ確実に埋めていくKDDIの姿をご紹介します。

# 3M-Strategy

## KDDIの新たな成長戦略

### 「3M戦略」—その背景

グローバルな情報通信市場では通信事業者・端末メーカー・コンテンツプロバイダーなどのレイヤーを越えた競争が激化しています。そこでは、例えば高機能端末とクラウド型サービスを組み合わせるなど、全く新しいサービスが登場するとともに、ビジネスモデルが急速に進化を遂げています。

そのような環境下では、近い将来、既存の通信事業者は通信回線を提供するだけの存在『ダムパイプ(Dumb Pipe)』となり、限らない料金競争に陥るとも言われています。

しかし、我々は決して「ダムパイプ」になるつもりはありません。我々の持つ経営資源を最大限に活用し、サービスの付加価値を

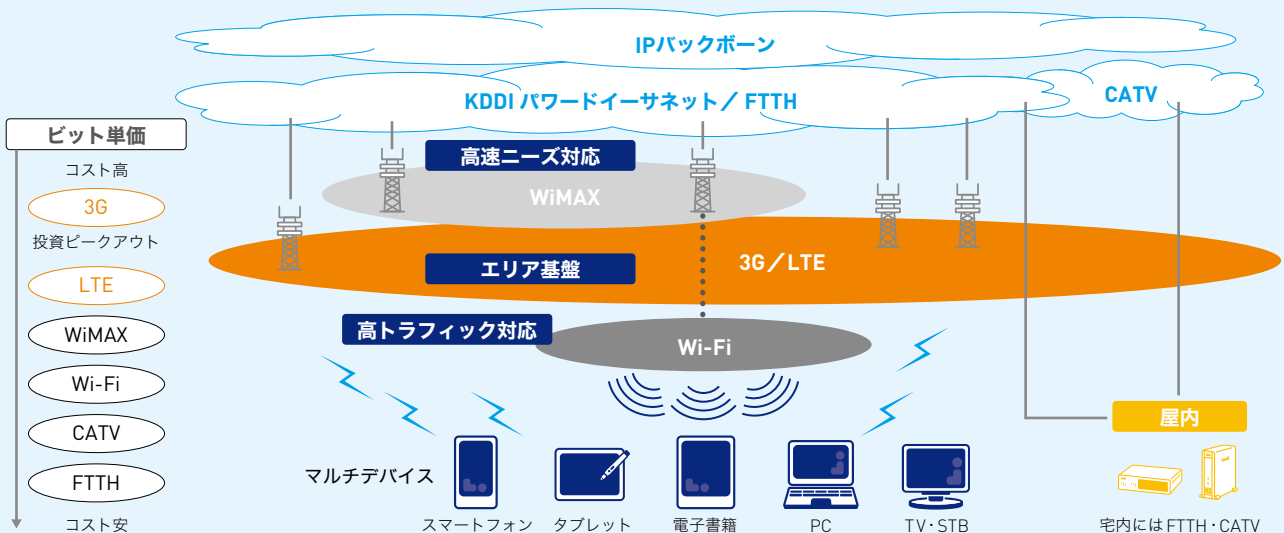
一層高め、「マルチネットワーク」「マルチデバイス」「マルチユース」の頭文字をとった「3M戦略」の推進により、国内消費者事業における成長と、『スマートパイプ(Smart Pipe)』の実現を目指します。



### 「マルチネットワーク」はKDDIの競争力の源泉

移動通信では3G（第3世代携帯電話）に加え、グループのUQコミュニケーションズ株式会社がWiMAXを、固定通信ではFTTHやCATVを提供しています。また、2012年12月のサービス開始に向けてLTEの準備も進めています。このように、固定と

移動の双方で多様なネットワークを有することはKDDIの競争力の源泉であり、そのネットワークを活用して構築していく「マルチネットワーク」は中期的な戦略の方向性として掲げる「3M戦略」の柱です。



## 「マルチネットワーク」の狙い

### 急増するトラフィックを収容

従来のフィーチャーフォンからスマートフォンへの移行により、1ユーザー当たりのデータトラフィックは約10～20倍に拡大しています。また、2010年から2015年までの5年間で、国内市場のモバイルデータトラフィックは約18倍に拡大することが予想されます。

このような3GやLTEだけでは収容しきれないモバイルデータトラフィックについて、固定通信網へのオフロード（通信負荷の分散）で対応することで、急増するトラフィックを効率的に収容していきます。

### 高速で快適な通信環境の提供

下り最速9.2Mbpsの「WIN HIGH SPEED (EV-DO マルチキャリア)」や2012年12月にサービスを開始予定のLTEでエリア基盤を構築し、宅内や都市部の高トラフィックゾーンは、高速で安価なWi-Fiを活用。また、高速通信ニーズについてはUQコミュニケーションズ株式会社が提供する下り最速40MbpsのWiMAXでカバー

するなど、複数の高速通信サービスの中で、環境に応じて最適なサービスを提供し、お客様の高速通信ニーズに応えていきます。

### ネットワークコストの低減

携帯電話のネットワークでは、これまで全てのエリアにおいて、3Gのネットワークを使ってカバーしていました。今後は、屋外における駅など高トラフィックのエリアでは、よりビット単価が低廉な公衆無線LANやWiMAXを活用し、宅内においても、モバイルネットワークよりビット単価が低いFTTHやCATVなどの固定通信網をオフロード手段として活用するなど、適切な場所に適切なネットワークテクノロジーを組み合わせることで、全体のネットワークコストの低減を図ります。

また、従来、個別に引かれていた、3GやWiMAXなどの基地局と基幹ネットワークを接続するバックホール回線を共有することで、ネットワークの運用コストの大幅な低減を図ります。

**KDDIは、移動と固定のネットワークを併せ持つ競争優位性を最大限に発揮し、複数のネットワークをあたかも一つのネットワークのように繋ぎ合わせることで、多様なコンテンツ・アプリをさまざまなデバイスでシームレスに利用できる新しい世界を創り出していきます。そのグランドデザインである「3M戦略」のもと、KDDIが打ち出したいくつかの「戦略ピース」について、「マルチネットワーク」「マルチデバイス」「マルチユース」に分けてご紹介します。**

CLOSE-UP

### マルチネットワークの強みを形にした「HTC EVO WiMAX ISW11HT」

2011年4月に発売した「HTC EVO WiMAX ISW11HT（以下、ISW11HT）」は、「マルチネットワーク」の高速で快適な通信環境をいち早く具現化した端末です。

ISW11HTは、auの3G回線とWi-Fiに加え、データ通信速度が下り最大40MbpsのWiMAX通信機能にも対応しています。また、無線LAN対応機器を最大8台まで接続できる「Wi-Fiテザリング」機能を搭載し、無線LANルーターとしてもご利用いただけます。しかも料金については、わずか525円（税込）の追加料金でご利用いただけます。

この高速で快適な通信環境と競争力のある料金設定により、ユーザーの利便性を高めるとともに、他社との差別化・優位性の確保を目指します。また、今後ISW11HTのような「+WiMAX」対応モデルを積極的に投入することで、急増するモバイルデータトラフィックのWiMAX/Wi-Fiへのオフロードを推進していきます。



# Multi-network マルチネットワークへの布石

## マルチネットワークのカギを握る「Wi-Fi」

「マルチネットワーク化」を進める上で、移動と固定のネットワークを有機的に組み合わせるカギを握るのがWi-Fiです。KDDIは、外出先などでもauスマートフォンで快適にインターネット通信をご利用いただける公衆無線LANサービス「au Wi-Fi SPOT」の提供を2011年6月より開始しました。

### 「au Wi-Fi SPOT」の特長

#### 簡単、快適、安全

KDDI研究所の技術を活用した専用アプリケーション「au Wi-Fi接続ツール」により、IDやパスワード入力なしで、誰でも簡単にWi-Fiに接続することができます。また、Wi-Fiと3Gの電波状況などに応じて自動的に最適な接続先を切り替えるため、快適にインターネットをご利用いただけます。さらに、高いセキュリティを実現する暗号化方式「WPA2-PSK (AES)」に対応\*し、第三者からの盗聴、なりすましおよび不正アクセスを防止し、安心してWi-Fi接続をご利用いただけます。

\* 「au Wi-Fi SPOT」および一部のローミングエリアを利用した場合のみ。

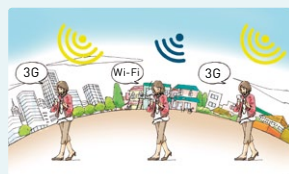
ワンタッチで自動接続  
IDやパスワードの入力不要



ウィジェットを  
タップ

設定完了!

電波の強さに応じて  
Wi-Fi⇄3Gの自動切り替え



いつでも快適通信

### 充実のスポット

2011年度末までに国内最大級の約10万スポットを設置する計画です。

10万スポットのうち、約1万スポットはワイヤ・アンド・ワイヤレス\*やUQコミュニケーションズを含む提携アクセスポイントですが、約9万の自前設置のアクセスポイントについては、WiMAXをバックホールとして積極的に活用することで、有線回線の敷設工事が不要となり、迅速なスポット展開が可能となります。

\* 「Wi-Fi」ブランドで公衆無線LANによる無線ブロードバンド事業を展開しており、2010年10月から当社子会社化。



国内最大級 約10万スポット

POINT 国内最大級の10万スポット、利用料無料、  
誰でも簡単に利用できるアプリを提供



空港



駅



ホテル



カフェ

このほかauショップ、  
商業施設などご利用スポットを続々拡大

### 競争力ある料金

パケット通信料定額サービス「ISフラット」もしくは「プランF (IS) シンプル/プランF (IS)」にご契約されているお客様であれば、auスマートフォンから無料でご利用いただけます。

これによりご利用いただく上でのハードルを無くし、トラフィック量の多いスマートフォンをご利用のお客様を中心にデータオフロードを推進していきます。

# Multi-device マルチデバイスへの布石

## さまざまなデバイスで、お客様とのタッチポイントを拡大

お客様とのタッチポイントである「デバイス」においては、これまでのフィーチャーフォンに加えて、スマートフォン、タブレット、電子書籍端末などのさまざまなデバイスが登場し、それらがネットワークに接続されることで、お客様のさまざまなご利用シーンを創り上げていくことができるようになります。

「マルチデバイス」の中核となるスマートフォンでは、夏モデルとして、幅広いお客様のユーザビリティを追求した6機種を発売しました。特に「iida」初のスマートフォンとなった「INFOBAR A01」は、2003年に発売された初代INFOBARから継承される洗練されたデザインに加え、高い操作性とデザイン性を兼ね備

えたユーザーインターフェイス「iida UI」を搭載し、「デザインにこだわるau」の完全復活を象徴するモデルとなりました。

また動画視聴が快適なAndroid™3.0を搭載したWi-Fi専用モデル「MOTOROLA XOOM™ Wi-Fi TBi11M」などのタブレット型端末、電子ブックリーダー「biblio Leaf」や、WiMAX方式とCDMA方式の双方に対応するPC向けのデータ端末など品揃えの拡充を進めています。

今後KDDIは、自動車や家電、その他さまざまなデバイスがマルチネットワーク上で連携する世界の本格到来を視野に入れた準備を着々と進めていきます。



MOTOROLA XOOM™ Wi-Fi TBi11M



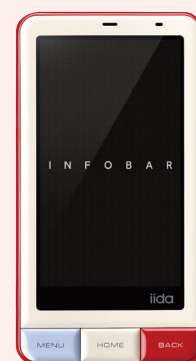
biblio Leaf SP02



PHOTO-U2 SP03



DATA07



INFOBAR A01



### CLOSE-UP Android™ ×ライフスタイル=Android™搭載STB\*

KDDI研究所では、Android™を搭載したSTBの開発を進めています。ケーブルテレビやIPTV視聴はもとより、TVでのインターネット利用や、さまざまなAndroid™アプリケーションも利用可能となります。

最大の特長は、同じAndroid™を搭載するスマートフォンとの連携が可能な点です。例えばスマートフォンをタッチパネル式のリモコンとして利用したり、録画した番組をスマートフォンに転送して持ち出せるようにするといったサービスが可能になります。



将来的には消費電力やガス・水道の使用量、電車の遅延や道路渋滞情報、家族の健康状態など、家庭内のさまざまな情報を一元管理することもできるようになることが期待できます。

マルチデバイス時代において、私たちが描く新たなご家庭でのライフスタイルを実現する基盤となり得るデバイスが「Android™搭載STB」です。

\* STB：Set Top Box

# Multi-use マルチユースへの布石

## KDDIならではのオープンインターネット体験とコンテンツアプリ

「マルチネットワーク」「マルチデバイス」の進展に伴い、コンテンツサービスのあり方も変化していきます。KDDIが目指していくコンテンツサービスの将来像、それが「マルチユース」です。

### シームレス&連携

「マルチユース」に向けて、これまで、携帯電話上で提供してきたコンテンツサービスについて、固定環境とモバイル環境、また、さまざまなデバイス間でシームレスに使えるサービスを目指していきます。自社ブランドとして提供してきた「LISMO!」や「au one ニュースEX」「au Smart Sports」といったサービスをマルチデバイスに広げるとともに、Facebookなどの有力パートナーとの連携を通じて、オープンコンテンツを積極的に導入していきます。

### マルチユースへのシフト



### クラウド&サブスクリプション

「マルチネットワーク」によるネットワークの飛躍的な品質向上により、従来のダウンロード型のコンテンツサービスから、クラウド上の膨大なコンテンツやサービスを、必要に応じてネットワークを介して利用するクラウド型サービスが可能となっています。また、クラウド型サービスにおいては、音楽配信サービス「LISMO unlimited」のように、これまでのようなコンテンツ毎の課金に加え、豊富なコンテンツが定額で利用し放題となるサブスクリプションモデルが増えています。



### CLOSE-UP クラウド×定額利用料 = 「LISMO unlimited」

「LISMO unlimited」は、台湾の音楽コンテンツ配信会社KKBOX Inc.\*のプラットフォームを活用し、日本最大手の音楽配信会社である株式会社レコチョクとの協業により実現した音楽配信サービスです。



サービス開始時には洋楽を中心とした約100万曲もの膨大な楽曲ラインナップがクラウド配信プラットフォーム上に用意され、月額1,480円(税込)の定額利用料で、3GやWi-Fiなどのネットワークを通じて、いつでもどこでも、まるでデータフォルダにあるかのような体感で楽しむことができます。

「LISMO unlimited」は今後の「3M戦略」の展開の中において、「マルチユース」の先駆けとなるサービスです。

\* 台湾および香港において、パソコン、スマートフォン、携帯電話などのマルチデバイスに対して音楽コンテンツ配信サービスを提供しており、2010年12月から当社子会社化。

# そしてこれから・・・

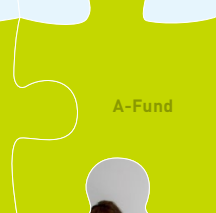
KDDIは2011年度を「KDDIグループの次なる成長に向けたスタートの年」と位置づけ、2012年度からの本格展開を目指した「新しい時代に向けての準備」を進めていきます。今後KDDIは、「3M戦略」を形作る「戦略ピース」を一つひとつ着実に埋めていきます。そして「マルチネットワーク」「マルチデバイス」「マルチユース」に向けて打つ布石は、有機的に結合しながら私たちが目指す「新たなビジネスモデル」を形作っていきます。



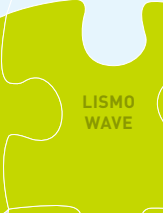
Skype™



LISMO Book Store



A-Fund



LISMO WAVE



LISMO unlimited



jibe



au one Market



Facebook



KDDI∞Labo



フェムトセル



au Wi-Fi SPOT



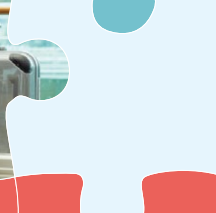
LTE



WIN HIGH SPEED



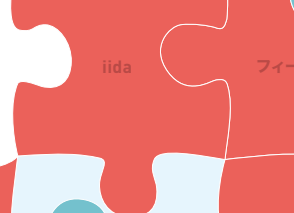
WiMAX



WiMAX 2



iida



フィーチャーフォン



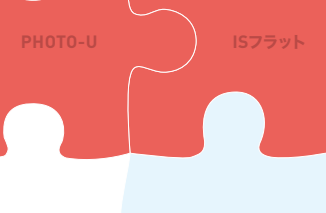
タブレット



スマートフォン



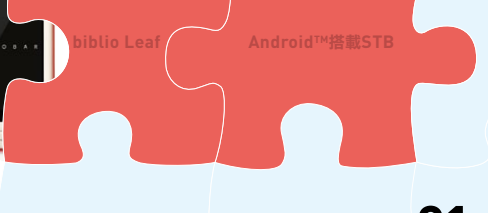
PHOTO-U



ISフラット



biblio Leaf



Android™搭載STB